

再登園申告書

年 月 日

児童名 疾患名

受診日 年 月 日 受診医療機関名

下記の該当項目に○印を記入してください。＊とびひ・みずいぼの場合は3を選択してください。

1. 症状が回復し、集団生活に支障がない状態になったので登園再開を希望します。
2. 医師に指示された療養期間を経過したので登園再開を希望します。
3. 皮膚病変部を適切に覆いますので登園再開を希望します。
4. その他（ ）

保育園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症による集団での発症や流行をできるだけ防ぐことで、子どもたちが快適に生活できるよう下記の感染症について申告書の提出をお願いします。

感染力のある期間に配慮し、健康状態が集団での保育園生活可能な状態となってから保育の再開ができるようになります。

＊保育士の所見により集団生活に支障ありと判断された際には、お預かりできない事もあります。

＜申告書の必要な感染症＞

病 名	登園の目安
インフルエンザ	発症した後5日を経過し、かつ解熱後3日を経過してから 発熱した日： / 、解熱した日： /
新型コロナウイルス感染症	発症した後5日を経過し、かつ解熱後1日を経過してから 発熱した日： / 、解熱した日： /
溶連菌感染症	適切な抗菌薬内服後24時間以上経過し、また解熱後24時間以上経過していること
手足口病	解熱後24時間以上経過し、口腔内の水泡・潰瘍の影響なく
ヘルパンギーナ	普通の食事がとれること
マイコプラズマ肺炎	解熱後24時間以上経過し、激しい咳が治まっていること
伝染性軟属腫（みずいぼ）	病変部を衣類、包帯、絆創膏等で覆うこと
伝染性膿痂疹（とびひ）	病変部をガーゼ等で覆うこと
ウイルス性胃腸炎 （ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス等）	嘔吐、下痢等の症状が集団生活に支障のない程度に治まり 普段の食事が摂れること

モンクール. 保育園

再登園申告書

年 月 日

児童名 疾患名

受診日 年 月 日 受診医療機関名

下記の該当項目に○印を記入してください。＊とびひ・みずいぼの場合は3を選択してください。

1. 症状が回復し、集団生活に支障がない状態になったので登園再開を希望します。
2. 医師に指示された療養期間を経過したので登園再開を希望します。
3. 皮膚病変部を適切に覆いますので登園再開を希望します。
4. その他（ ）

保育園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症による集団での発症や流行をできるだけ防ぐことで、子どもたちが快適に生活できるよう下記の感染症について申告書の提出をお願いします。

感染力のある期間に配慮し、健康状態が集団での保育園生活可能な状態となってから保育の再開ができるようになります。

＊保育士の所見により集団生活に支障ありと判断された際には、お預かりできない事もあります。

＜申告書の必要な感染症＞

病 名	登園の目安
インフルエンザ	発症した後5日を経過し、かつ解熱後3日を経過してから 発熱した日： / 、解熱した日： /
新型コロナウイルス感染症	発症した後5日を経過し、かつ解熱後1日を経過してから 発熱した日： / 、解熱した日： /
溶連菌感染症	適切な抗菌薬内服後24時間以上経過し、また解熱後24時間以上経過していること
手足口病	解熱後24時間以上経過し、口腔内の水泡・潰瘍の影響なく
ヘルパンギーナ	普通の食事がとれること
マイコプラズマ肺炎	解熱後24時間以上経過し、激しい咳が治まっていること
伝染性軟属腫（みずいぼ）	病変部を衣類、包帯、絆創膏等で覆うこと
伝染性膿痂疹（とびひ）	病変部をガーゼ等で覆うこと
ウイルス性胃腸炎 （ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス等）	嘔吐、下痢等の症状が集団生活に支障のない程度に治まり、 普段の食事が摂れること

モンクール. 保育園